

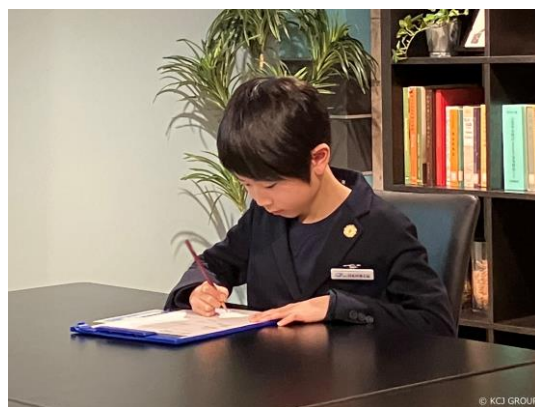
2025 年 2 月 14 日
日本弁理士会
KCJ GROUP 株式会社

キッザニア甲子園で初開催「弁理士ウィーク」 こども達が商標登録の仕事を体験！

開催期間：2025 年 3 月 14 日（金）～3 月 20 日（木・祝）

日本弁理士会（東京都千代田区、会長：鈴木 一永）と、こどもの職業・社会体験施設「キッザニア」の企画・運営を行う KCJ GROUP 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：圓谷 道成、以下 KCJ GROUP）は、2025 年 3 月 14 日（金）から 3 月 20 日（木・祝）まで、キッザニア甲子園（兵庫県西宮市）にて「弁理士ウィーク」（以下 本イベント）を開催し、期間限定「弁理士事務所」パビリオンをオープンいたします。

キッザニア甲子園で初開催となる本イベントは、未来を担うこども達へのさらなる知的財産制度の啓発を目的に開催するもので、2021 年 3 月にキッザニア東京で初めて開催して以来 4 度目となります。（※）



キッザニア東京で開催した「弁理士ウィーク」体験の様子（イメージ）

「弁理士事務所」パビリオンでは、こども達が知的財産の専門家である「弁理士」としての役割や商標について学んだ後、知的財産権を取得したい依頼者の代理人としてキッザニア特許庁への出願手続きを行います。こども達は、施設内にある「パソコン工場」パビリオン（パソコンを組み立てる体験）や「DIY スタジオ」パビリオン（DIY でオリジナルアイテムを作る体験）から依頼を受け、商標登録がされていないことを確認した後、商標登録出願書類を作成します。最後に、オンラインでキッザニア特許庁へ書類を提出し、商標登録証を受け取ります。また、本イベント期間中は、弁理士に関するクイズラリーや本イベントにちなんだアクティビティを実施し、こども達が手軽に「権利」に触れられる機会を提供します。

近年、急速に発展するデジタル化やグローバル化に伴い、知的財産制度の在り方の見直しが社会課題になっています。（※）日本弁理士会と KCJ GROUP は、本イベントでの体験を通じて、こども達が楽しみながら「商標権」について学び、身近な商品やサービスに含まれる知的財産権を保護する重要性について理解を深めることで、その重要な役割と社会のつながりについて考え、弁理士への興味関心を持つ機会になることを期待しています。

※ キッザニア東京（2021 年 3 月、2024 年 3 月）および、キッザニア福岡（2024 年 7 月）にて実施

※ 出典：知的財産推進計画 2024（知的財産戦略本部）

<参考資料>

■パビリオン概要

パビリオン名： 弁理士事務所
職業名： 弁理士
定員： 6名／1回
所要時間： 約25分
給料： 10キッゾ
成果物： 商標登録証（オリジナルクリアファイル付き）
体験内容： 「商標出願」の流れについて学んだ後、
依頼者から相談を受けた新商品の商標登録の書類
を作成し、キッザニア特許庁へ提出する
協賛： 日本弁理士会
期間： 2025年3月14日（金）～3月20日（木・祝）



商標登録証（イメージ）

■日本弁理士会について

日本弁理士会は、弁理士法に基づき大正11年（1922）5月に設立された弁理士に関する我が国唯一の法人です。主たる活動は、弁理士及び弁理士法人の使命及び職責に鑑み、その品位を保持し、弁理士及び弁理士法人の業務の改善進歩を図るため、会員の指導、連絡及び監督を行うことを目的とし（弁理士法第56条）、研修を通じた会員の能力研鑽と向上、知的財産権制度の研究と普及活動を行っています。また、弁理士の登録に関する事務についても、日本弁理士会が行っています。

<https://www.jpaa.or.jp/>

■KCJ GROUP／キッザニア ジャパン について

KCJ GROUP は、3歳から15歳までの子ども達の職業・社会体験施設「キッザニア東京（2006年10月開業）」「キッザニア甲子園（2009年3月開業）」「キッザニア福岡（2022年7月開業）」の企画・運営をしています。「キッザニア」は、実社会の約2/3サイズの街並みに、実在する企業が出展するパビリオンが建ち並び、さまざまな仕事やサービスを体験できます。キッザニアのコンセプトは、「エデュケーション（学び）」と「エンターテインメント（楽しさ）」を合わせた『エデュテインメント』。子ども達が好きな仕事にチャレンジし、楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができる「こどもが主役の街」です。

<https://www.kidzania.jp/>